

平成26年度 ごみゼロ探険団推進事業 募集要項

1 趣旨

大分県では、大分の恵み豊かな自然環境を守り、将来に継承するため、身近なごみ問題から地球温暖化問題といった地球規模に至るまでの環境課題の解決に向けて、平成15年度から「ごみゼロおおいた作戦」を展開しています。

この取組を次世代に引き継ぐためには、子どもたちが環境問題への関心や理解を深め、解決に向けて自ら考え行動する力を育むことが欠かせません。

そのため大分県では、県内の子どもたちに対する自然体験活動など実体験を伴う年間を通じた環境学習計画を策定し活動する団体に対して支援を行い、子どもたちへの環境学習の推進を図ります。

2 選定方法

本事業は、企画提案書を各種団体から公募する提案競技方式により、事業実施主体を選定します。

3 支援事業の内容

各種団体から提案を公募する企画は、子どもを対象に、自然体験活動など、実体験を伴う年間を通じた環境学習計画を策定し実施する活動で次に掲げるものです。

- (1) 自然環境を保全する活動
- (2) 地球温暖化を防止する活動
- (3) 循環型社会を形成する活動
- (4) その他地域での環境保全に関する活動

なお、今回募集する企画は他の団体等から助成を受けていないものに限りします。

4 応募資格

原則として、次の基準を満たす団体とします。

- (1) ごみゼロおおいた推進隊、特定非営利活動法人、公益社団法人若しくは公益財団法人等の非営利活動法人、又はボランティア活動など社会貢献活動を行う法人格を持たない非営利団体（緑の少年団、こどもエコクラブ、ボーイスカウト、ガールスカウト、放課後児童クラブ、児童館、学校（学年、クラス単位含む）等）であること。
- (2) 県内に主たる事務所があり、原則として1年以上の活動実績があること。
- (3) 原則として10人以上の構成員があること。
- (4) 常時連絡が取れるなど、事業実施に十分な事務局の体制が整っていること。
- (5) 宗教活動又は政治活動を主たる目的とするものではないこと。
- (6) 特定の公職者（その候補者を含む）又は政党を推薦し、支持し、又は反対することを目的とするものではないこと。
- (7) 自己又は自己の役員等が、次のいずれにも該当しない者であること及び次の各号に掲げる者が、その経営に実質的に関与していないこと。

ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）

第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)

イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)

ウ 暴力団員が役員となっている事業者

エ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者

オ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者

カ 暴力団（員）に経済上の利益や便宜を供与している者

キ 役員等が暴力団（員）と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者

ク 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

5 支援予定団体数及び補助率等

支援予定団体数及び補助率等は、下記のとおりとします。

○補助率10/10以内（ただし、下記の上限による。）

上限額（消費税込）	団体数
30万円	10団体程度

ただし、予算の範囲内で調整するものとします。

6 事業実施期間

交付決定日（平成26年6月中旬を予定）から平成27年2月28日までとします。

7 応募期限及び方法

(1) 応募期間

平成26年5月12日（月）まで（必着）

(2) 提出書類

ア ごみゼロ探険団推進事業企画提案書（様式1）

イ 事業計画書（様式2）

ウ 収支予算書（様式3）

エ 団体調書（様式4）

オ 構成員名簿（様式5）

カ 誓約書（様式6）

*この募集要項（応募用紙）は、県ホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.oita.jp/soshiki/13020/>

(3) 応募方法

下記応募先に1部郵送または持参してください。

応募に必要な書類の作成に要した経費や郵送料等、応募に係る経費は全て応募者の負担となります。

なお、提出された書類は返還しません。

(4) 問い合わせ・応募先

大分県 生活環境部 地球環境対策課 ごみゼロおおいた推進班

〒870-8501 大分市大手町3-1-1

電話 097-506-3024

FAX 097-506-1749

e-mail a13020@pref.oita.lg.jp

8 支援団体の決定

(1) 選考方法

委託先は、第1次審査（書類審査）、第2次審査（プレゼンテーションを含む）を経て決定します。第2次審査は有識者等で構成する選考委員会により行います。

なお、第2次審査の実施方法については、第1次審査を通過した団体のみに説明します。

(2) 審査基準

審査基準は以下のとおりです。

① 第1次審査

審査項目	審査基準（着眼点）
1 応募資格	・応募資格を満たしているか
2 企画趣旨	・公募の趣旨に合致した提案か
3 事業効果	・事業実施による効果が期待できるか
4 実現可能性	・提案は実現可能か（方法、期間、人的資源、活動実績等）
5 予算	・予算は妥当か

②第2次審査

審査項目	審査基準（着眼点）
1 効果	・子どもの環境保全意識向上の効果が期待できるか
2 内容	・子どもが興味を持てるような事業計画になっているか ・事業計画が斬新であるか ・大分県ならではの創意工夫や地域資源の活用はあるか
3 実現性	・事業計画が具体的で実現可能であるか ・事業を実施するうえで必要な経費が計上されているか ・計上された経費は妥当か
4 能力・熱意	・応募者に事業実施能力（講師、保護者や県との調整を含む）があるか ・応募者に事務・会計処理能力があるか ・応募者に提案事業に対する熱意があるか

(3) 選考結果

選考結果は、提案のあった全ての団体に文書でお知らせします。また、結果について県のホームページで速やかに公表します。

(4) 決定の取り消し

次のいずれかに該当する場合は、決定を取り消すことがあります。

- ①実施計画書等に虚偽の記載がある場合
- ②選考結果に影響を与えるような不誠実な行為があった場合
- ③その他、募集要項に違反した場合

9 支援決定団体の手続き

支援先に決定した団体等（以下「事業実施主体」とします。）は大分県ごみゼロ探険団推進事業費補助金交付要綱に従って手続きを行います。

- (1) 補助金交付申請書提出前に、事業実施主体の提案をもとに、事業実施担当課と打ち合わせを行います。その際、協議のうで提案内容を一部変更する場合があります。
- (2) 補助事業の対象となる経費は、事業の実施に必要な経費（謝金、旅費、消耗品費、印刷製本費、食糧費、使用料及び賃借料、備品購入費、保険料、手数料で、領収書で確認できるものが対象となります。
なお、事業実施主体の構成員に係る人件費や通信運搬費、もしくは本事業と直接関係のない経費は認められません。
- (3) 手続きは、大分県補助金等交付規則及び大分県ごみゼロ探険団推進事業費補助金交付要綱に基づいて行います。
- (4) 事業費の支払いは、原則として事業完了後の精算払としますが、事業実施主体の状況によって事前に事業費又は上限金額の1/2を限度に概算払することができます。

10 事業報告

事業実施主体には、実績報告を事業の完了後30日以内に提出していただきます。また、実績報告書提出時に経費証拠書類の写し等を添付していただきます。

なお、事業実施経費について収入及び支出を記載した帳簿を備えて経理状況を明確にし、関係書類を5年間保存する必要があります。

11 事業実施状況の公表

本事業の実施状況や成果を県のホームページ等で公開します。

【提出書類一覧】

- (1) 地域での環境保全活動支援事業企画提案書（様式1）
- (2) 事業計画書（様式2）
- (3) 収支予算書（様式3）
- (4) 団体調書（様式4）
- (5) 構成員名簿（様式5）
- (6) 誓約書（様式6）

記入上の注意

* 提出書類は、A4サイズとしてください。

1 地域での環境保全活動支援事業企画提案書（様式1）

- ・印…代表者の個人印（認印可）
- ・事業の目的…事業実施の目的を簡潔に記入してください。
- ・事業の概要…事業の内容と、それをどのような方法で実施するのか簡潔に記入してください。なお、追加説明が必要な場合は、別紙（A4サイズ、様式自由）を添付してください。
- ・期待される成果…応募事業の実施で期待される成果について記入してください。
- ・対象となる子ども…事業の対象となる子どもの学校名又は所属団体及び予定受講者数等を記入してください。
- ・事業の完了予定年月日…事業終了予定年月日を記入してください。

2 事業計画書（様式2）

事業日程及び内容…打合せ、準備、行事、報告書の作成など、いつ、どのように事業を進めていくかを記入してください。

3 収支予算書（様式3）

経費の区分ごとにまとめ、金額およびその内訳を記入してください。
なお、当事業に係る収支のみを記入してください。

4 団体調書（様式4）

- (1) 名称…略称ではなく、正式な名称を記入してください。
- (2) 所在地…事務所もしくは活動の拠点を正確に記入してください。選定結果等の重要な書類は、この所在地の代表者あてに送付します。
- (3) 代表者氏名…団体を代表し、本事業の応募に責任を持つ方を記入してください。
- (4) 担当者氏名等…本事業の全体計画や実施状況を把握して県との窓口となる担当者を定め、また確実に連絡のとれる電話番号（携帯を含む）等を記入してください。
- (5) 設立年月日等…分かる範囲で記入してください。（不明な場合は昭和〇〇年頃等）
- (6) 主な活動内容…現在の活動のうち主要な3つまでを記入してください。
- (7) 構成員数…団体の構成員数を記入してください。
- (8) 主な活動実績…過去の主な活動実績について、実施時期、事業名、事業概要及び成果を具体的に記入してください。既存の書類、資料等がある場合は差し支えない範囲で写し等を添付してください。

5 構成員名簿（様式5）

構成員の氏名を記入してください。

6 誓約書（様式6）

代表者の責任で作成してください。

(様式1)

ごみゼロ探険団推進事業企画提案書

第 年 月 日
号

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

住 所
名 称
代表者名

㊟

平成26年度において、下記のとおりごみゼロ探険団推進事業を実施したいので、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の目的

2 事業の概要

3 期待される成果

4 対象となる子ども（学校名又は所属団体名及び予定受講者数等）

5 事業の完了予定年月日

平成 年 月 日

(様式2)

事業計画書

1 事業日程及び事業の内容

事業名	事業日程	事業の内容

2 事業に要する経費

事業名	補助対象経費	経費の内容

(様式3)

収 支 予 算 書

1 収 入

項 目	予 算 額	備 考
県費補助金	円	
計		

2 支 出

項 目	予 算 額	備 考 (予算の内訳)
	円	
計		

(様式4)

団 体 調 書

名 称	
所 在 地	〒
代 表 者 氏 名	
担 当 者 氏 名	
電話・FAX番号	電話： FAX：
E-mailアドレス	
設 立 年 月 日	年 月 日
法 人 格 取 得	(法人の場合) 年 月
主 な 活 動 内 容	・ ・ ・
構 成 員 数	人 (うち常勤職員数 人)
主 な 活 動 実 績 (既存の書類、資料等 がある場合は、差し支 えない範囲で写し等 を添付してくださ い。)	

(様式6)

誓 約 書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、県が必要な場合には、大分県警察本部に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が、大分県と行う他の契約における確認に利用することに同意します。

記

- 1 自己又は自己の役員等は、次の各号のいずれにも該当しません。
 - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - (3) 暴力団員が役員となっている事業者
 - (4) 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
 - (5) 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者
 - (6) 暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している者
 - (7) 暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
 - (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 2 1の(1)から(8)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

年 月 日

大分県知事 殿

[法人、団体にあつては事務所所在地]

住 所

法人・団体名

(ふりがな)

代表者氏名

○印

代表者生年月日（明治・大正・昭和・平成） 年 月 日（男・女）

※ 県では、大分県暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。